

令和7年12月3日
公益社団法人 自衛隊家族会
東京都自衛隊家族会
会長 森山 尚直

令和7年12月「月報」

<会長挨拶>

師走の候 今年も年の瀬を迎えようとしております。会員の皆様には、より一層ご多用のことと拝察申し上げます。インフルエンザ、コロナウィルス感染症も拡大しております。くれぐれも体調管理にご留意ください。

日本を取り巻く安全保障環境から「防衛力の抜本的強化」が求められ、その強化が図られてきましたが、今は、そのより一層の強化が求められています。

10月24日、防衛省で小泉進次郎防衛大臣を議長とする「防衛力変革推進本部会議」が開催され、防衛省は「戦略三文書の改定に向けた今後の検討の進め方や、無人機による『新しい戦い方』などの議論が必要な分野を確認し、出席者一同防衛力『変革』に向けた決意を新たにしました。強い危機感と切迫感を持って検討を進めてまいります」としています。

一般に「変革」とは「物事を変えて新しくすること」とされ、「『すでにあるものを100%変える』という点がポイント」との記載もあります。防衛省としての今後の取組の姿勢を示す新たなキーワードだと思っています。

そしてその「変革」を踏まえた11月28日に閣議決定された令和7年度補正予算では、防衛省計上額は、8,472億円と過去最高となり、7年度の当初予算に補正予算を加えた総額の防衛費は約11兆円と、GDP比で2%を達成することとなったとされています。



防衛省・自衛隊が、より劇的に変化しつつある中、わたくし達、東京都自衛隊家族会もその「変革」を踏まえ、しっかりと支援を続けて参りたいと思っております。

引き続き、会員の皆様のご協力をお願い致します。

<東自家族会の活動>

1 令和7年11月の活動

(1) 都内各駐屯地等での記念行事への参加

ア 立川駐屯地の記念行事

11月2日（土）、立川駐屯地で開催された52周年記念行事に森山会長、三多摩地区協議会長等が出席しました。

陸上自衛隊、警視庁、東京消防庁の各ヘリコプターによる災害対応訓練の紹介もありました。

イ 小平駐屯地の記念行事

11月22日（土）、小平駐屯地で開催された71周年記念行事に森山会長、三多摩地区協議会長等が出席しました。

慶應大学教授の鶴岡路人氏による「トランプ時代の同盟を考える」と講演会も開催されました。

ウ 東京地方協力本部69周年記念行事

11月23日（日）ホテルグランドヒル市ヶ谷で創立68周年の東京地方協力本部の記念行事が、多くの招待者の参加を得て、盛大に開催されました。

鹿子島地本長は、式辞で、厳しい人的基盤環境、特に厳しい募集環境の中にあっても「Expand and Breakthrough 共に前へ」の意識で任務に取り組むと力強く述べられました。なお、東京地方協力本部長から、東自家族会から推薦した方々が、感謝状を受けられました。なお、式典・懇親会には、東自家族会からも会長・副会長など多数の方が出席しました。



（2）4地区協議会長等意見交換会

令和7年11月8日（土）にJICA市ヶ谷ビル会議室で4地区協議会長等意見交換会を開催しました。

意見交換会にあわせ、表彰等選考委員会も開催され先に開催された第1・2回理事会での合意を踏まえ、18名の方々が永年会員としての表彰者となりました。

2 12月以降の主な事業・行事

（1）防衛講演会（勉強会）

日 時：令和7年12月13日（土）14：00～15：30

場 所：別示

テーマ：「自衛官の母である女性自衛官から見た自衛官のライフィベント対応」

講 師：金野浩子空将補（航空自衛隊幹部学校副校長）

（2）東京地本協力9団体主催防衛講演会及び新年交換会

東京都隊友会が主担当として、東京地本協力9団体（東自家族会を含む）主催の防衛講演会と新年交換会が開催されます。ご都合の良い方はご参加ください。

日 時：令和8年1月19日（月）16：00～19：00

場 所：別示

講演会：講師は齋藤海上幕僚長 16：00～17：00

新年交換会：17：00～19：00 会費：別途連絡

（3）地区会長等意見交換会及び防衛講演会と新年祝賀会

日 時：令和8年1月24日（土）13：40～15：40

場 所：別示

防衛講演会：16：00～17：00

講師 陸上自家隊衛生学校長 白石智将陸将補

演題「自衛隊の衛生の取り組み」

懇親会（新年祝賀会）：17：30～19：10（場所・会費：別示）

（3）近傍部隊研修（対象：東自家族会役員）

令和8年2月3日（火）08：00～14：00

東京都所在駐屯地（細部別示）

(4) 4地区協議会長等意見交換会

令和8年2月14日14:00～16:30

場所 別示

議題 令和8年度の事業計画など

3 その他

(1) 近郊の自衛隊のイベント情報（各部隊などのホームページより）

ア 安全保障国際シンポジウム（防衛研究所）

令和7年度「防衛生産・技術基盤について—諸外国の動向と国際協力の方向性—」

日時：令和7年12月10日（水）09:30～17:00

※オンライン（ウェビナー形式、日英同時通訳付、事前登録制）

参加費：無料

申込み：QRコードからも申し込みいただけます。

問合せ：令和7年度安全保障シンポジウム運営事務局
(Secretariat@sec-japan.co.jp)



イ 海上自衛隊東京音楽隊 第65回定期演奏会

日時：2026年2月13日（金）

17:30開場 18:30開演

入場無料（座席指定券が必要です）

会場：すみだトリフォニーホール 大ホール

応募期間：11月17日（月）～12月19日（金）

問合せ：海上自衛隊東京音楽隊広報係

Tel. 042-524-4131（内線224・245）（平日 10:00～16:00）



(2) 小泉進次郎防衛大臣の着任時の訓示（抜粋）

着任時の訓示の抜粋です。詳細は防衛省HPの「小泉防衛大臣の動静」をご覧ください。

この度、防衛大臣を拝命いたしました小泉進次郎です。

我が国が、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に対峙する中、諸官とともに、我が国の防衛という国家存立の基本である崇高な任務を担うことになりました。大変光栄に感じるとともに、改めてその重責に身が引き締まる思いです。

本日より私は、防衛大臣として、3つの重大な使命を担うこととなります。それは、国民の命と平和な暮らしを守り抜くこと、我が国の領土・領海・領空を断固として守り抜くこと、そしてこれらの任務にあたる隊員一人一人とその御家族を守り抜くことです。



しかし、いかに厳しい時代、環境であろうとも、国民の命と平和な暮らし、そして日本の領土領海領空を断固として守り抜くことは、政府の最も重大な責務です。

そして、防衛省・自衛隊25万人の先頭に立って、全身全霊その責務を果たすことが、防衛大臣として私に課せられた至上命題です。この使命を果たす上で、防衛力の抜本的強化が極めて重要であることは、論を俟ちません。一層急速に厳しさを増す安全保障環境の中では、これまで以上に強い危機感と切迫感をもって、我が国の独立と平和、国民の命と平和な暮らしを守り抜いていくための取組を進めていかなければなりません。

防衛力の根源は、人であり、自衛隊員です。そしてその御家族も、我が国の防衛を支える大切な一員です。厳しい環境の中、国内外で、日夜任務や訓練に励む隊員諸官は、我々の誇りであり、国の宝です。時代や社会が変化する中にあっても、全ての隊員が、職種や年齢、性別、勤務地を問わず、誇りと名誉をもって、任務に邁進できる環境を作り上げること。そしてまた、隊員諸官が時には遠い海の向こうで、過酷な環境の下、任務に汗を流している中、家族が安心して生活し、その帰りを安心して待てる環境を整えることも、私に課せられた重要な使命です。これまでの例にとらわれず、自衛官の恩給制度の創設といった新たな検討にも取り組みます。隊員の待遇や生活・勤務環境の改善、そして生涯設計の確立に向け全力で取り組んでまいります。

こうした検討や取組においては、現場の声が何よりも重要です。私はこれまで地元横須賀で、市民として、一議員として、多くの隊員やその御家族と関わり、一人一人と言葉を交わし、時に酒を酌み交わし、日々の任務や生活の御苦労を聞いてきました。官舎の換気扇や網戸を自腹で購入しなければならないこと。エアコンが壊れたままで集団生活を送っている生徒の健康を心配するご家族の声。国防という崇高な使命を負う隊員やその家族の声に、これからもしっかりと耳を傾け、課題解決に全力を尽くします。今後とも改善に向けた要望は、遠慮なく私に伝えてください。冒頭申し上げたとおり、隊員とその御家族を守り抜くことは、私に課せられた重要な使命です。

最後に、「事に臨んでは危険を顧みず、身をもつて責務の完遂に務める。」私は防衛大臣として、この言葉の重みを胸に、常に皆さんの先頭に立ち、皆さんとともに「我が国を守る・国防」という崇高な使命を果たしていく覚悟です。

私は、国会議員になる前、生まれ育った横須賀で、自衛隊に体験入隊したことがあります。その時にお世話になった自衛隊の皆さんに加え、陸上自衛隊高等工科学校や防衛大学校の生徒・学生たちと身近に接したことが、私の自衛隊への思いの原点です。あの日寝食を共にした、彼らに続く若者達が、将来にわたり夢と希望を持って働く自衛隊を作るため、私はいくらでも汗をかきます。

皆さん、お互いの責務を全力で全うし、防衛省・自衛隊をより良い組織に創り上げ、国民の皆さんからの高い期待に応えようじゃありませんか。以上、私の着任訓示といたします。

今日からお世話になりますが、どうぞよろしくお願ひします。

令和7年10月22日
防衛大臣 小泉 進次郎

(3) <地区協議会だより>

- 城南地区協議会
- 城北地区協議会
- 城東地区協議会
- 三多摩地区協議会

<東京地本からの連絡事項>

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町10番1号
自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所
TEL 03-5228-7833 (FAX 同時切替)

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介（登録順）

前参議院議員 佐藤 正久 様	昭島ガス株式会社 代表取締役 平畠 文興 様
衆議院議員 松原 仁 様	衆議院議員 長島 昭久 様
柴田法務会計事務所 柴田 純一 様	衆議院議員 松本 洋平 様
前衆議院議員 小田原 潔 様	前衆議院議員 山田 美樹 様

※ 写真等は、いずれも防衛省、陸上自衛隊、東部方面総監部、第1師団司令部、東京地方協力本部のホームページ等からです。